

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会、地元商工会に加入している。 交通当番、スポーツフェスタの準備協力など、地元の一員として活動している。 法人主催の夏祭りには、地元の住民も参加を呼びかけ、参加を得て開催している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 民生委員、包括支援センター、家族等の参加により開催している。 行事、研修、利用状況などの報告、虐待、拘束などの研修、運営や行事などへの協議、検討、意見などを得て開催し運営に反映している。 本年度、十五周年の行事などでの会議、昼食会など行い、推進会議の活用を図っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 推進会議での参加、法人イベント時での包括支援センターの来訪など、日常的な交流がある。 市保護課との相談、支援など、運営に役立っている。 市の介護相談員の活用でのケアの向上など、市担当課と相談、助言を得て連携協力している。 事業者講習会への参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 家族へ、入居時に、オムツ、リハパンなどの持参を依頼し、2週に一度程度の来訪の機会を得る様にして、来訪時に、意見要望、状況の共有などを図り、ケアに反映している。行事の時、など機会をある毎に聞き取りを行っている。 毎月の「おたより」を発行し合わせて個別の状態も掲載して、状況の共有を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○